

「ユニセフのつどい 2013 in みやぎ ～朗読“星に昇った少年”」にご参加ください



六華亭遊花さん（落語家）

宮城県ユニセフ協会では、県内のみなさまにユニセフ活動をお知らせするとともに、世界の出来事に関心を持ち、ユニセフへご協力いただけるようなイベントを開催してきました。一昨年の東日本大震災では、世界中の目が被災地東北に向けられ、ユニセフも約50年ぶりに被災した子どもたちの支援にあたりました。「子どもにやさしい復興」をめざして、3年目の支援を継続中です。「星に昇った少年」は、昨年ユニセフのつどいで公演していただいた「地球のステージ」の桑山紀彦さんが、被災地で医療活動中に耳にした「おばけでもいいからわが子に会いたい」ということがきっかけになり、児童の心のケア活動のひとつ・演劇のために書き下ろされたものです。

『3・11』を忘れないこと・・・語りつぐこと・・・命の大切さや人々の絆・・・遊花さんの朗読に耳を傾け、思いを新たにさせていただけたら幸いです。遊花さんは名取市在住。震災後にはラジオカー（TBC）で被災地各地を訪問、数多く取材されました。その様子などもお話いただきます。

- ◆日時 5月31日（金） 10：30～ ユニセフ支援活動の報告 10：50～ 朗読「星に昇った少年」
- ◆会場 仙台市福祉プラザ ふれあいホール ◆朗読 六華亭遊花さん ◆ピアノ演奏 石橋優子さん
- ◆ジオラマ展示（被災児童が作りました）、ユニセフ写真パネル展示、ユニセフ・グッズの販売も行います。

みやぎ生協 ユニセフ募金贈呈式

4月12日（金）、みやぎ生協文化会館ウィズにおいて、2012年度のユニセフ募金贈呈式が行われ、みやぎ生協沼倉優子副理事長から宮城県ユニセフ協会清水智子専務理事に目録が手渡されました。2012年度にご協力いただきましたユニセフ募金は、9,736,150円でした。東日本大震災で被災した方々が多い中、世界にも目を向けてくださいました。初夏と秋の「こ～ぶのつどい」での募金活動や、こ～ぶ委員会が中心となって、46全店舗でハンド・イン・ハンド（募金活動）の取り組み、牛乳パック回収募金、共同購入の注文書での募金の呼びかけなどで多くのメンバーのみなさまにご協力いただきました。感謝申し上げます。



ユニセフ・カード&ギフト 2013年春・夏 ご案内

ユニセフ製品は、定価の約50%がユニセフの活動資金として、子どもたちの幸せと輝く未来のために役立てられます。今年の春・夏号では、新作のはがきやグリーティングカードをたくさんご紹介しています。また、リーズナブルなセット商品（テーブル・ウェア・セットやファンシー・セットなど）も登場しています。宮城県ユニセフ協会の事務所のある、みやぎ生協文化会館ウィズでは、数多くの製品を取り扱っています。市内ではほかに「ごまやさん」（電力ビル地下にあるお店）ではがきやグリーティングカードを置かせていただいています。カタログは無料でお届けしています。お気軽にお電話ください。



宮城県ユニセフ協会ではボランティアさんを募集しています

ユニセフのボランティアとしての活動はいろいろあります。イベントでの『カード頒布』やユニセフ活動の紹介。世界の子どもの現状や宮城県ユニセフ協会のことを知っていただくことも大切な活動です。ユニセフ学習の講師や報告会・学習会の企画・運営、あるいは県協会事務所での作業などもあります。さまざまな活動を通じて出会いや交流も生まれます。定期的に例会や学習会を開催していますので、お気軽にご連絡ください。

宮城県ユニセフ協会 〒981-3194 仙台市泉区八乙女4-2-2 みやぎ生協ウィズ1F

Tel 022-218-5358 Fax 022-218-5945 E-mail sn.municef_miyagi@todock.jp

新しい情報はホームページが便利です <http://www.unicef-miyagi.gr.jp>

事務所：月曜日～金曜日

10：00～17：00

上記以外 070-6617-6284(五十嵐栄子)